

JR総連青年協議会に集う仲間たちの実践を学び合い
2019JR総連春闘をはじめとした全てのたたかいを総団結してつくり出すことを確認!



(写真) 問題提起 JR総連・柳書記長

2019年2月24日～25日にかけて、鉄道5単組、システム労の仲間が結集するJR総連青年協議会主催「単組間交流」に参加しました。

JR総連・柳書記長から、2019JR総連春闘について問題提起をいただきました。その後、各単組の活動報告を行い討論し、お互いの実践を学び合いました。

私たちJR東労組青年部は、18春闘の総括議論と組織強化・拡大に向けた実践について

報告し、各単組の仲間たちからは「JR東労組は取っ付きにくかった」「18春闘の誤りを素直に認めて実践するべきだ」「他の単組は、JR東労組の現状に対して青年部員から声が出ている」「内部で揉めている場合ではない」「共に連帯していく」との指摘や激励をいただきました。また、単組間交流の議論を通じて、各単組と総団結で今後も連帯してたたかい抜くことが確認されました。

19春闘の勝利に向けて、職場の仲間たちと共にたたかおう!